



【阪神高速 未来へのチャレンジプロジェクト】をスタートします  
～ 地域・社会に貢献する市民団体の活動を応援します ～

阪神高速道路株式会社（大阪市北区、代表取締役社長:吉田光市）は、グループ会社6社（※1）及び一般財団法人阪神高速地域交流センターとともに、【阪神高速 未来へのチャレンジプロジェクト】をスタートします。



阪神高速グループは、「先進の道路サービスへ」をグループ理念とし、関西を取り巻く課題の解決とさらなる発展に貢献すべく、事業活動を行っています。また、良き企業市民として地域・社会の持続的発展に貢献するとともに、自らも成長することを目的に、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

本プロジェクトは、市民団体が阪神高速道路沿線で行う公益的な活動に対し、公募により助成を実施するもので、持続可能な開発目標（SDGs）の目標の1つである「17.パートナーシップで目標を達成しよう」で示されているように、協働により社会課題の解決を図り、地域・社会の持続的発展及びSDGs達成へ貢献していくものです。本プロジェクトを通じ、長期にわたり継続的に地域・社会に貢献できる活動を応援し、明るい未来の共創に努めてまいります。



（※1）阪神高速サービス株式会社、阪神高速技術株式会社、阪神高速パトロール株式会社  
阪神高速トール大阪株式会社、阪神高速トール神戸株式会社、阪神高速技研株式会社

## 《第1回助成概要》

### （1）応募要件

公益的な活動を行う非営利の市民団体（※2）であり、事業のエリアに、阪神高速道路が通過する市町が含まれていること など

（※2）特定非営利活動法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人  
公益財団法人、任意団体など

### （2）募集分野

あらゆる人たちが、将来にわたって安全・安心に暮らしていけるための取り組みで、3つのテーマ（①安全・安心なまちづくり、②持続可能な環境づくり、③次世代を担う人づくり）に沿った事業プランを募集。特に、創意工夫があって、チャレンジ精神旺盛なプランを応援

(3) 募集期間

2021年4月16日(金)から2021年6月23日(水)まで  
(助成決定の公表は、2021年9月中旬～下旬の予定)

(4) 助成金額及び件数

1事業あたり50万円以内で、合計8事業程度

(5) 助成金の支給対象期間

2021年10月1日から2022年9月30日までの1年間

(6) 活動成果

ホームページ等で公表

※事務局運営は、社会福祉法人大阪ボランティア協会と連携

〔参考〕ロゴマークのコンセプト



ロゴマークは、輝く未来のために立ち上がるプロジェクトの力強さとともに、下の帯を道路に見立て、流れるようなプロジェクトの道り方を表現しています。また、コーポレートカラーの「青」に加え、愛・温かい想いの「赤」、明るい光の「黄」、豊かな環境の「緑」と、ロゴマークの色でも本プロジェクトがめざす姿を表現し、あらゆる人が将来にわたり安全・安心に暮らしていける明るい未来づくりへの想いを込めています。

## 阪神高速グループは、事業を通じて、積極的にSDGsの達成に貢献します

SDGsが目指すのは、経済成長、社会問題の解決、環境保全がバランス良く達成された持続可能な社会。17項目の目標達成のためには、政府だけでなく企業にも大きな役割が求められています。

関西のくらしや経済の発展への貢献を目指す阪神高速グループも、事業を通じてSDGsの達成に貢献していきます。

(事業とSDGsとの関係イメージ図)

